

ブラックロック・ラテンアメリカ株式ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

ブラックロック・ジャパン株式会社

臨時レポート

2010年2月2日

BLACKROCK

販売用資料

2008年10-12月期の信用危機時点を底にして、世界経済の安定化・平常化の流れにある中で、新興国市場や資源株式等も堅調に回復してきました。しかし2010年に入り、世界的に株式市場が調整しました。これを踏まえて、現在の状況及びブラックロックの見通しについてお伝えしたいと思います。

最近のラテンアメリカ株式動向

2010年1月12日に中国は預金準備率の引き上げを発表したほか、2010年1月20日に中国銀行業監督管理委員会の劉主席が同国の一部銀行に対して融資の制限を要請したことが明らかとなりました。これは現在急拡大を続ける景気を金融引き締めによって鎮静化しようとしていることが狙いであると市場では考えられています。

各種鉱物を中心とする資源の輸出先(特に中国向けの鉄鉱石、銅等)として考えられる地域でもあり、市場参加者の間で、中国の経済成長鈍化懸念から、資源の下落、資源関連国の株式に売りの調整が入ったものと考えられます。また、米国の金融規制案やギリシャ等の信用リスクの高まりにより、リスク資産の圧縮の流れで、世界株式が下落したことも、新興国株式、為替市場にもマイナス要因として働きました。

【投資対象ファンドの運用チームの見通し】

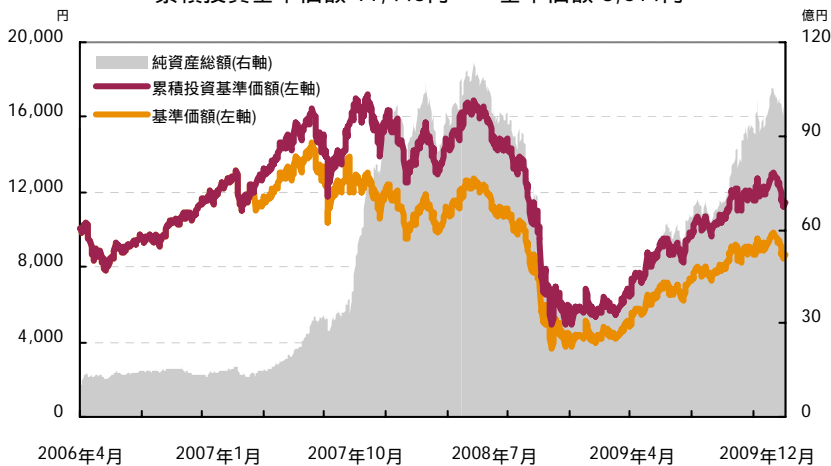
ラテンアメリカ株式に関する長期的な見通しは不変

運用するファンドでは、ブラジルの組入れを高位とする一方で、メキシコとチリの組入れを低位としています。ブラジルについては、信用市場の拡大に伴い、主に内需が経済成長を牽引することが想定され、2010年はラテンアメリカ諸国のなかでも比較的良好な経済成長を遂げる可能性があると考えています。一方でメキシコは、カルデロン大統領による政治・経済改革が遅延する懸念があることや、株式のバリュエーションに割安感がないため、組入れ低位を維持する方針です。

ラテンアメリカ株式ファンド累積投資基準価額の推移

2006/4/26(設定日)～2010/2/1現在

累積投資基準価額 11,443円 基準価額 8,614円



出所: ブラックロック・ジャパン

上記は過去の実績であり、将来の成果等を保証するものではありません。
累積投資基準価額は税引前分配金を再投資したものととして算出しています。

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時にお願いいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。



ウィリアム・ランダーズ(ポートフォリオ・マネジャー)

主要投資対象ファンドの運用責任者。2002年1月に旧メリルリンチ・インベストメント・マネジャーズに入社。弊社入社以前は、7年間ラテンアメリカ株のリサーチアナリストとして、食品・飲料及びテクノロジーセクターを担当。ポルトガル語とスペイン語が堪能。ブラックロック・インベストメント・マネジメント・エル・エル・シー(米国)在籍。

左記市場の見通しおよび今後の運用方針については、当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。また将来について保証するものではありません。

ブラックロック・ラテンアメリカ株式ファンド

追加型投信 / 海外 / 株式

BLACKROCK

販売用資料

臨時レポート

ブラックロック・ジャパン株式会社

2010年2月2日

(ご参考) 株式指数・為替レートの推移 (2009年1月2日 ~ 2010年1月29日)

株式指数

ブラジルボエスバ指数

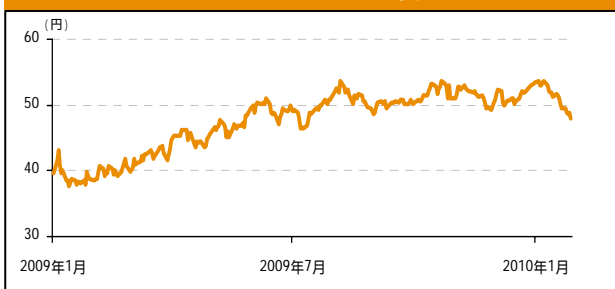


メキシコボルサ指数



為替レート

ブラジルリアル / 円



メキシコペソ / 円



出所: Bloomberg

上記は過去の実績であり将来を保証するものではありません。

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時に渡す必要がありますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。

ファンドの基準価額は、組入れられている有価証券の値動きの他、為替変動による影響を受けます。これらの投資信託財産に生じた損益はすべて受益者の皆様に帰属します。したがって、元金および元金からの収益の確保が保証されているものではなく、損失を被ることがあります。当ファンドにかかる主なリスクは以下の通りです。

基準価額の主な変動要因

株価変動のリスク

当ファンドの投資対象ファンドは、ラテンアメリカ諸国の株式を主要投資対象とします。したがって、ラテンアメリカ諸国の経済および市場動向または組入株式の発行会社の財務状況が運用成果に影響を与えることがあります。組入株式の株価および配当金の変化によって、当ファンドの基準価額は変動します。

為替変動リスク

当ファンドの基準価額は円建てで表示されます。一方、当ファンドは外貨建ての投資信託証券に投資を行い、当該投資信託証券に対して為替ヘッジを行いません。また、当ファンドが投資する投資信託証券は、外貨建資産に投資を行います。したがって、為替レートの動きに応じて基準価額は上昇または下落します。

カントリー・リスク

当ファンドの投資対象ファンドは、世界各国の株式に投資します。当ファンドの投資対象ファンドは、主として、エマージング（新興）市場の発行体が発行する株式に投資します。投資先の国の政治・経済事情、通貨・資本規制等の要因により、基準価額の値動きが大きくなる可能性があります。

固定利付債および変動利付債投資のリスク(その他類似債券等のリスクも含む)

当ファンドの投資対象ファンドは、固定利付債および変動利付債に投資しますので、金利の変動やクレジット・クオリティ(信用力)の変化の影響を受けることがあります。

オプション、先物、その他投資手法のリスク

当ファンドの投資対象ファンドは、証券先物・オプション、指数先物・オプション、通貨先物・オプションおよび金利スワップ等さまざまな投資手法を用いることができます。このような投資手法を用いた結果、コストとリスクが伴い、基準価額に影響を与える可能性があります。

ファンド運営上のリスク

取得申込および解約申込の受付の中止・取消

金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、受益権の取得申込の受付および解約申込の受付を中止する場合があります。また、この場合、既に受付けた受益権の取得申込の受付および解約申込の受付についても取り消す場合があります。

信託の途中終了

当ファンドは一部解約により受益権の口数が30億口を下回ることとなった場合、または受益者のため有利と認められる場合、その他やむを得ない事情が発生したとき等は、信託期間の途中で信託を終了(繰上償還)させる場合があります。

法令・税制・会計等の変更

法令・税制・会計方法等は今後変更される可能性があります。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「第二部 ファンド情報 第1ファンドの状況 3投資リスク」をご覧ください。

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時にお願いいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。

お申込みメモ

設 定 日	2006年4月26日
信 託 期 間	無期限
申 込 単 位	収益分配金の受取方法により、<一般コース>と<累積投資コース>の2コースがあります。取扱いを行うコースおよび申込単位は販売会社により異なります。詳細は販売会社にお問合せください。
申 込 価 額	取得申込受付日の翌営業日の基準価額
決 算 お よ び 分 配	毎決算日(4月1日と10月1日、休業日の場合は翌営業日)に収益分配方針に基づき分配します。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。 <一般コース>収益分配金は、決算日から起算して5営業日以内からお支払いを開始します。 <累積投資コース>収益分配金は、税引後全額自動的に再投資されます。
解 約 単 位	1口以上1口単位 解約単位は販売会社によって異なります。詳細は販売会社にお問合せください。
解 約 価 額	解約請求受付日の翌営業日の基準価額
支 払 開 始 日	解約請求受付日から起算して5営業日目から販売会社においてお支払いします。
課 税 関 係	原則として、収益分配時には普通分配金に対して課税され、解約時および償還時には譲渡益に対して課税されます。(個人の場合) 詳細は投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ルクセンブルグ証券取引所の休業日、ルクセンブルグの銀行の休業日のいずれかに該当する場合は、販売会社の営業日であってもお申込み・ご解約は受け付けません。

お申込み・ご解約の取扱いは販売会社によって異なります。詳細は販売会社にお問い合わせください。

手数料及び費用等について

直接ご負担いただく手数料

申 込 手 数 料	取得申込受付日の翌営業日の基準価額に3.15% (税抜3.00%) を上限として、販売会社が独自に定める率を乗じて得た額。詳細は販売会社へお問い合わせください。
解 約 手 数 料	当ファンドには解約手数料はありません。
信 託 財 産 留 保 額	当ファンドには信託財産留保額ははありません。

ファンドを通して間接的にご負担いただく費用

信 託 報 酬	ファンドの純資産総額に年1.8795% (税抜1.79%) の率を乗じて得た額。(投資対象ファンドに係る管理報酬、信託報酬はありません。)
諸 費 用	目論見書の作成費用、運用報告書の作成費用、ファンドの財務諸表監査に関する費用等の諸費用について、ファンドの純資産総額の年0.105% (税抜0.10%) を上限としてファンドから支払うことができます。
そ の 他 の 費 用	信託事務の処理に要する諸費用、外貨建資産の保管費用等についてはファンドから支払われます。また、投資対象ファンドに係る保管報酬および事務処理に要する諸費用は別途投資対象ファンドから支払われます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

当該手数料および費用等の合計額については、ファンドの保有期間等に応じて異なりますので表示することができません。

申込手数料、信託報酬、諸費用およびその他の費用には消費税および地方消費税に相当する金額(消費税等相当額)が含まれています。

詳細は投資信託説明書(交付目論見書)の「第二部ファンド情報 第1ファンドの状況 4手数料等及び税金」をご覧ください。

委託会社

ブラックロック・ジャパン株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商) 第375号
 (社)投資信託協会会員 / (社)日本証券投資顧問業協会会員

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時にお願いいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。

投資信託説明書(交付目論見書)のお問い合わせ、ご請求

販売会社にご請求下さい。

以下の表は基準日時点で委託会社が知りうる限りの情報を基に作成したのですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	(社)日本証券投資顧問業協会	(社)金融先物取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第6号			
イーバンク銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第609号			
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号			
岡三証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第53号			
オリックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第55号			
かざか証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第58号			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号			
シティバンク銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第623号			
株式会社ジャパンネット銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第624号			
ソニー銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第578号			
中央三井信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第21号			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2134号			
トヨタファイナンシャルサービス証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第16号			
日興コーディアル証券株式会社 (SMA取引、投信スーパーセンター)	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第2251号			
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号			
ザ・ホンコン・アンド・シャンハイ・バンキング・コーポレーション・リミテッド	登録金融機関	関東財務局長(登金)第105号			
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号			
三菱UFJメルリンチPB証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第180号			
水戸証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第181号			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号			

ブラックロック・ジャパン株式会社

コールセンター : 電話番号 03 - 4577 - 9700 (9:00 ~ 17:00 土、日、祝日は除く)

ホームページアドレス : <http://www.blackrock.co.jp>

お申込みの際は必ず投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

当ファンドの基準価額は、当ファンドに組入れられている有価証券等の値動きの他、為替変動による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資家の皆様に帰属いたします。元金が保証されているものではありません。当ファンドは、預貯金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また販売会社が登録金融機関の場合、投資者保護基金の対象にはなりません。

当ファンドの受益権を取得される場合には、投資信託説明書(交付目論見書)を取得申込み前または申込みと同時にお願いいたしますので、必ず内容をご確認のうえ、ご自身でご判断下さい。本資料は、当社が信頼できると判断した資料・データ等により作成いたしました。その正確性および完全性について保証するものではありません。また使用されるデータ等は過去のものであり、今後の成果を保証・約束するものではありません。本資料の内容は作成日時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。本資料は、当ファンドの特色や投資対象、リスク要因および留意点についてご理解を深めていただく目的でブラックロック・ジャパン株式会社が作成した商品の販売用資料です。